

令和元年魚沼地域救急技術発表会



魚沼市消防本部、南魚沼市消防本部、十日町地域消防本部の三消防本部と救急にかかわる医療機関、保健所等で構成する魚沼地域メディカルコントロール協議会（以下「地域MC」という。）では、令和元年11月30日（土）、十日町地域消防本部において、市民を交えた「救急技術発表会」を開催しました。

各消防本部代表者と地域MCに関わる医師を解説者として、緊急性の高い疾患を題材とした疑似想定を3症例提示し、救急要請や救急隊の活動について分かりやすく説明を行いました。さらに、軽症者搬送の多い実状を踏まえた救急車の適正利用等について講座を設け、集まった市民と意見交換も行いました。市民の方からは、「AEDの使用可能施設を増やしてほしい」、「救急隊はどんな活動をするのか理解できた」などの意見や感想を聞くことができました。

今後も、地域MC事業として、三消防本部合同での病院前救護における適切な市民啓発を継続してまいります。



